

ふるさと稲瀬 だより

第8号 令和6年3月30日

発行 / 稲瀬町自治協議会

稲瀬地区交流センター内

〒024-0041 北上市稲瀬町前田276

電話・ファクス 0197-65-2441

メールアドレス inase-kc@gol.com

悠久の歴史・景観、実りの大地
笑顔あふれるやすらぎの郷 稲瀬

新事業 稲瀬PR作戦

「空飛ぶフードプロジェクト」

— 稲瀬の農産物を空輸で名古屋へ —



稲瀬町自治協議会では、北上市の地域づくり総合交付金を活用し、フジドリームエアラインズ（FDA）の花巻-名古屋（小牧）空港の定期便で「空飛ぶフードプロジェクト」として、朝採りトウモロコシと岩手のブランド米「銀河のしずく」を直売する事業に乗り出しました。

この事業は、北上市とビジネス面でつながりの深い中京圏をターゲットに、稲瀬の農産物のPRのほか、観光を含めた稲瀬町への来訪を促して、交流・関係人口の創出も目指しています。

第1弾は稲瀬の名産、トウモロコシ。7月9日早朝に収穫した400本余りを手荷物として旅客機に載せて運び、愛知県豊山町の名古屋空港エアポートウォーク名古屋で販売しました。

販売ブースでは、北上市や稲瀬町のこと、トウモロコシ栽培のことに耳を傾けてくださったお客様との対話を通し、観光地やおいしい食べ物を知っていただくことが出来ました。



朝採りトウモロコシを頼る豊山町の鈴木町長

第2弾は、岩手県のブランド米「銀河のしずく」。10月22日に豊山町で開催された第35回豊山町産業まつりに「銀河のしずく」300kg余りを持ち込んでのPRで、新米おにぎりの販売や重量当てクイズ、お米詰め放題などを行いました。

中京圏ではあまり流通していない「銀河のしずく」が受け入れられるのか…。多少不安があった中での人気ぶりは、地元生産者の自信につながる大きな成果でした。

今回のプロジェクトは、農産物の販売を中心にしたものでしたが、今後はブランディングを進めることなどにより、ますます稲瀬・北上をPRし、中京圏をはじめ各地の人との交流の増加を図っていききたいと思います。



歴史遺産等フォトコンテストを開催

稲瀬町自治協議会では、写真愛好者などから好評をいただいている「稲瀬町歴史遺産等フォトコンテスト」を開催しました。北上市の交付金を活用した事業で、令和5年度で10回目です。

5年度も稲瀬町内のほか、市内外から四季折々の稲瀬の歴史遺産を題材にした素晴らしい多数の作品の応募がありました。今回は、受賞した最優秀賞1点、優秀賞3点、特別賞5点の中から、最優秀賞と優秀賞を掲載しますのでご覧ください。

なお、コンテストは6年度も継続して開催しますので、皆様にもぜひご応募いただけますようお願いしております。（入賞された方には、稲瀬町産の「銀河のしずく」を副賞として贈呈します。）

最優秀賞



「らんまん」

河東田 康昭さん（奥州市）

--- 審査員のコメント ---

平安中期の山岳寺院と一齊に花が咲き乱れている構図・フレミング・発色の良さが、歴史と景観を引き出し、素晴らしい作品になっています。

優秀賞



「花に見とれて」

木田 勝さん（北上市）



「平和観音展望」

二階堂 晃さん（北上市）



「鐘撞堂のたそがれ」

菅野 健志さん（北上市）